

Official Guide to
Tsu Senior High School

2024年度 学校案内

そこは宇宙。
あなたの夢の出発点。



津高

since 1880

文部科学省指定
スーパーサイエンスハイスクール(SSH)

143年の伝統を継承し、進化し続ける学校



津高で自分を磨き、将来の夢を実現しませんか。

「津高」らしさ

- 1 学習と部活動を両立させながら、確かな学力を身につけ、志望する大学へ進む。
- 2 「自主・自律」の精神で、生徒主体の活動で盛り上がる。
- 3 個性的で多才な友だちや先輩と出会い、強い「絆」で結ばれる。
- 4 学ぶ意味を追求し、自分で考え、判断し、実行する力が身につく。
- 5 「探究心」や「主体的学び」を刺激する機会がたくさんある。

津高合格までのスケジュール

令和5年 8月17日(木)	津高入門講座 (県総合文化センター 大ホール)
8月29日(火) 30日(水)	授業・クラブ見学会 (津高校)
令和6年 3月11日(月)	後期選抜
3月18日(月)	合格発表
3月21日(木)	合格者登校日 (合格者と保護者の登校日)

在校生の言葉

●津高校は自由度が高く、自分が好きなことに挑戦できる環境が整っています。授業では、班で意見交換や話し合いを通して価値観やあらゆる角度からの視点を認め合うことができます。なお先生に質問しやすくなっています。探究活動でも、自分が研究したいと思う題材について仲間と共に高め合うことができます。一大イベントの体育祭やレクリエーション大会ではクラスごとに作る揃いのTシャツがクラスの絆となり、先生方も積極的に参加してください。なかなか校内の図書館に行く機会が少ないのですが、探している本が図書館に無い場合は、購入または他の図書館から取り寄せもしていただけます。私の場合、1年生の頃は勉強の仕方など中学の時とは異なるため戸惑うことも多く、また部活動から帰宅して夕食後は睡魔に勝てず、直ぐに1時間ほど寝ている毎日でした。2年生になり何事も全力で取り組むために、文武両道を目指しながら充実した日々を過ごしています。

(令和5年度2年生 三重大学附属中学出身)

●津高生は高い目標を持って日々勉強に取り組んでいます。また、それと同じくらい一生懸命に部活動にも励んでいます。それだけでなく、学校行事も全力で楽しみます。まさに「文武両道」の言葉が似合う仲間達と切磋琢磨しあうことで高校生活が楽しく充実したものになるでしょう。

(令和5年度2年生 橋北中学出身)

●勉強はもちろん、部活動や学校行事を全力で取り組める学校です。生徒主体の活動も多いので、「出来ること」の幅がとても広いです。また、私服校ならではの自由な服装で、のびのびと学習に取り組むことができます。

(令和5年度2年生 久居中学出身)

学習活動



真の「学力」を身につける

授業では自ら学ぶ力を引き出し、主体的学びへとつなげていきます。対話的学びを通して論理的に考える力や自分の思いや考えを発信する力、他者を理解・受容する力を身につけます。

知的好奇心を刺激する授業

授業では教科書だけでなく、関連した豊富な情報が提供され、幅広い知識が身につきます。きっと誰もが「面白い」と思える何かに出会えます。「もっと知りたい」と思うことが、学びのスタートになります。

幅広い大学入試に対応

授業でペアやグループで話し合っ解を探していく活動を取り入れたり、探究活動で2年間の研究を論文にまとめる学習活動をととして、思考力・判断力・表現力を身につけます。また、英語の授業では4技能に対応できるよう、「話す」活動を増やしています。津高校での教育活動全体が、そのまま大学入試対策となっています。

入学当初からの手厚い支援

新入生は入学直後の学習ガイダンスで、予習の仕方、復習の仕方を体得し、計画的に学習に取り組む習慣を身につけます。中学校とは違う授業スピードにも、ついていける自信がつかます。

2学期制・65分授業

2学期制・65分授業を実施することで、十分な授業時間を確保しています。また、50分授業と比べると1回の授業の内容が濃く、集中してじっくり深く学ぶことができます。

タイムマネジメント

学習に部活動に行事にとやりたいことがいっぱい毎日。自分で学習時間等を管理する習慣を身につけます。

ICTの充実

各HRにプロジェクターが設置され、音声・映像を活用した授業が各教科で展開されています。オンライン授業に対する準備も進められ、学習の幅が広がっています。

いつでも・どこでも質問タイム

休憩時間や昼休み、放課後、授業開始前等、いつでも質問を受け付けています！意欲的な質問を待っています。学習方法も相談できます。

津高の日課

月～木	8:40 SHR	9:00~10:05 1限	10:15~11:20 2限	11:30~12:35 3限	昼休み	13:15~14:20 4限	14:30~15:35 5限	清掃	15:50~ 部活動
(隔週月曜は6限授業 ~16:50)									
金	8:40 SHR	9:00~10:05 1限	10:15~11:20 2限	11:30~12:35 3限	昼休み	13:15~14:20 4限	14:30~15:20 「探究」	15:20~16:10 LHR	16:25~ 清掃 部活動

探究活動

津高校では、全校生徒が3年間にわたって探究活動に取り組みます。研究テーマの設定から研究の計画、実験・調査の方法、結果の分析、論文作成まで、生徒主体で進めます。人文科学・社会科学・自然科学の分野を問わず、自分が興味関心を持ったことについて、仮説を立てて思う存分研究できます。

1年生

探究の基礎づくり(「リベラルアーツ」)、SS博学科学や試行的な課題研究などとおして「探究」のための基礎的知識や技能を習得します。

2年生

1学年時に習得した「探究」のための知識や技能を基礎として、本格的に研究を進めていきます。大学の研究室や企業等を訪問することで、より専門的な知識・技能を習得し、研究をさらに深めていきます。

3年生

2学年時に取り組んだ研究成果を論文にまとめ、学会等で発表することをおして、高校卒業後の学びにつなげます。



▲探究活動(実験)



▲SSH児童・生徒研究発表会



▲探究活動(実験)



▲台湾研修(オンライン)

「学びへの意欲」を刺激する本物との出会い

みなさんの興味・関心を広げる参画型、体験型の企画を多数用意し、参加者を募ります。様々なものに直接に触れることで、さらなる「学びへの意欲」につながります。

●大学や企業で「最先端の研究や科学技術」に触れる！

東京大学(工学部・医学部)研修
大阪大学(ナノサイエンス・原子物理学)研修
京都大学(理学部)研修
名古屋大学(未来材料システム研究所)研修
井村屋グループ(株)研修
トヨタ自動車(株)研修
おやつカンパニー研修

●医学部の先生による「最先端医療の講義・実習」を体験する！

三重大学医学部の先生による講義 4回・実習 2回

●大学生とともに「大学の授業」を受講する！

三重大学教養教育科目を受講し、単位を取得

●大学や博物館で学ぶことのおもしろさを体感する！

三重大学(医学部・工学部・生物資源学部・教育学部)研修
三重県総合博物館(MieMu)研修
鳥羽水族館研修

●台湾の高校生と交流、共同研究をする！

SSH台湾研修(相互訪問と月1回のオンライン交流)

●発表会や交流会で「同年代の研究」に触れる！

科学オリンピック(物理、化学、生物、地学、数学、情報)
生徒研究発表会(校内発表会、みえ探究フォーラム、SSH東海フェスタ SSH生徒研究発表会(全国))

●津高キャリアプロジェクトで「地域課題」に触れる！

●東大キャンパスツアーで「先輩東大生」と出会う！



▲探究道場



▲化石研修



▲大阪大学原子核物理研修

本校は文部科学省より科学技術・理科・数学教育を重点的に行う学校「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」の指定を受け、将来、国際的に活躍する科学技術系人材を育成するための取組や、大学・企業等と連携した教育を推進しています。

津高SSH

検索



部活動

同じ目的を持つ仲間と力を合わせて活動し、充実した高校生活を送りましょう。



▲体育祭でのクラブパフォーマンス(ダンス部)

運動部

陸上競技、硬式野球、軟式野球、弓道、剣道、バレーボール、バスケットボール、ラグビー、サッカー、卓球、バドミントン、ボート、硬式テニス、ソフトテニス、水泳、ダンス、ハンドボール

文化部

文芸、美術、書道、音楽、茶道(表千家)、茶道(裏千家)、ホームライフ、将棋、Jr.Com、ジャグリング、軽音楽、邦楽、スーパーサイエンスクラブ(SSC)、吹奏楽、新聞・写真、応援団、クイズ研究

同好会

国際交流、演劇



バレーボール部



バスケットボール部



ダンス部



サッカー部



ハンドボール部



ボート部



音楽部



弓道部



軽音楽部



剣道部



野球部



卓球部



吹奏楽部



書道部

部活動等の主な成績

令和4年度

全国大会等出場 ポート部、水泳部、卓球部、書道部、新聞・写真部、自転車競技、ボウリング競技
 東海大会等出場 ポート部、水泳部、卓球部、陸上競技部、硬式テニス部、自転車競技、ボウリング競技

令和3年度

全国大会等出場 ポート部、水泳部、卓球部、書道部、新聞・写真部、自転車競技
 東海大会等出場 ポート部、水泳部、卓球部、陸上競技部、剣道部、バドミントン部、自転車競技、なぎなた競技

「自主・自律」

「自主・自律」とは、他人や周りからの干渉や制約を受けない代わりに、自分自身で考えて行動し、自分自身の規律に従って己を律することです。そのために、主体的な活動を支援すると同時に、「当たり前なことを当たり前にする」ことを徹底しています。

生徒主体の活動例

「縦割りDiscussion」

学校の行事や勉強について先輩から直接話を聞くことができます。また、先輩達が考えたレクリエーションを通して交流を深めることもできます。津高校の文化や先生方の面白エピソードなど、色々なことが聞ける、入学したての新生入生に嬉しいイベントです。

体育祭

競技の内容は定番のものからユニークなものまで。津高校の学校行事の中で、縦割り団対抗で実施され、3学年が協力して行う活動となっています。

レクリエーション大会

運動委員と生徒会が企画、運営します。クラス毎に作る揃いのTシャツはクラスの団結を強めます。運動系に加え室内系の種目もあるため、全員が楽しめるイベントです。特に運動系種目の決勝戦はとても盛り上がりがあります。先生とのドリームマッチもあって、津高校で最も人気の行事です。

文化祭

生徒会と文化委員が企画、運営します。三重県総合文化センターで行う会館企画では、楽しいステージ発表が盛りだくさんです。津高校で実施される企画では、準備を通してクラスの絆が深まる上、当日はたくさんのクラスやクラブ企画で盛り上がりがあります。

修学旅行

交通手段と宿泊先以外はすべて、公募で集まった修学旅行委員が企画します。オプションツアーも連日用意され、2年生はクラスごとに「津高オリジナルの数日間」を過ごします。

人権学習

人権委員が先生のアドバイスも受けながら企画、運営します。テーマにそって班で自分の経験や考えを語り、友人と共有し、考えを深めていきます。



縦割り Discussion



体育祭



文化祭



人権学習



修学旅行



青空図書館



図書館ライブ

書図書館

ギャラリーでは、生徒の授業、探究活動の成果物の展示や、「匠の部屋」という同好の士が集まる場づくりも行なっています。また、このような取組が認められ、2021年にはNPO法人知的資源イニシアティブ(IRI)が授与する「Library of the Year」の優秀賞を受賞しました。

生徒の皆さんの授業、探究活動、部活動など、様々な場面で図書館と図書館の本を活用してもらいたいと考え、青空図書館や図書館探究講座、車座トーク、図書館ライブなど多様な取組を行なっています。

2021年度～2023年度入試 大学別合格者数 (合格者数は延べ人数)

国公立大学 合格者数

大学名	2023年度	2022年度	2021年度	3年間の合計
北海道大	2	2	5	9
東北大	1	1		2
千葉大		1	1	2
お茶の水女子大	1	1	2	4
電気通信大		1	1	2
東京大			3	3
東京外国語大	2			2
東京学芸大			2	2
東京海洋大		1		1
東京工業大			1	1
東京農工大		1		1
一橋大		1		1
横浜国立大	1	2	3	6
金沢大	4	4	5	13
信州大	3	5	3	11
岐阜大		1	1	2
静岡大	1	7	3	11
愛知教育大	2	2	1	5
名古屋大	24	14	19	57
名古屋工業大	3	12	12	27
三重大	77	75	80	232
滋賀大	2	1	1	4
京都大	7	9	5	21
京都工芸繊維大		1	1	2
大阪大	10	14	8	32
大阪教育大	2	1	4	7
神戸大	4	13	6	23
奈良女子大		2	1	3
岡山大	1		2	3
広島大	3	1	5	9
九州大	2	1		3
琉球大		1	3	4
その他国立大	11	18	16	45
国立大学合計	163	193	194	550
東京都立大			1	1
横浜市立大	1	1	1	3
愛知県立大	2	3		5
名古屋市立大	6	11	3	20
三重県立看護大	1	3	1	5
滋賀県立大	1	3		4
京都府立大	1	2	3	6
大阪公立大	7	10		17
大阪市立大			5	5
大阪府立大			5	5
神戸市外国語大	1			1
兵庫県立大		2	2	4
芸術文化観光専門職大	1			1
奈良県立大		2		2
その他公立大	9	5	5	19
公立大学合計	30	42	26	98
国公立大学合計	193	235	220	648

私立大学・短期大学・その他 合格者数

大学名	2023年度	2022年度	2021年度	3年間の合計
青山学院大	1	4	6	11
学習院大			2	2
北里大	1	1	1	3
慶應義塾大	4	6	5	15
上智大	5	3		8
専修大			2	2
中央大	5	5	10	20
東海大		5	8	13
東京農業大		3	2	5
東京理科大	10	18	16	44
法政大	5	4	3	12
明治大	7	5	12	24
立教大	4	2	2	8
早稲田大	11	3	3	17
金沢工業大		6	4	10
愛知大	38	25	25	88
愛知医科大	3	3	2	8
愛知学院大	2	6	9	17
愛知工業大	8	20	11	39
愛知淑徳大	5	1	4	10
金城学院大	3	2	12	17
椋山女学園大			8	8
大同大	5	2	5	12
中京大	43	52	35	130
中部大	15	11	7	33
名古屋外国語大	7	3	1	11
南山大	64	67	39	170
藤田医科大	9	11	3	23
名城大	69	98	81	248
皇學館大	35	14	45	94
鈴鹿医療科学大	18	34	26	78
四日市看護医療大	4	11	3	18
京都産業大	4	16	11	31
京都薬科大	4	5	4	13
同志社大	45	67	39	151
同志社女子大	2	4	6	12
立命館大	95	118	84	297
龍谷大	16	25	17	58
関西大	20	45	18	83
近畿大	54	35	73	162
関西学院大	35	24	14	73
その他私立大	120	119	106	345
私立大学合計	776	883	764	2423
三重短期大	6	2	6	14
航空保安大			1	1
防衛大		1	3	4
防衛医科大		1		1
その他短大・専門学校	3	9	3	15
短大・専門学校等合計	9	13	13	35

医学部医学科 合格者数

大学名	2023年度	2022年度	2021年度	3年間の合計
旭川医科大(医)			1	1
金沢大(医)	1			1
三重大(医)	6	6	7	19
神戸大(医)			1	1
名古屋市立大(医)		1		1
私立大	1	4		5
医学部医学科合計	8	11	9	28

津高の春夏秋冬

学習するときは徹底的に学習する。楽しむときには仲間と、先生と大いに楽しむ!それが津高生です。
メリハリのある充実した3年間があなたを待っています。

(一部変更することがあります)

前期	4月	入学式・始業式 縦割りDiscussion 学習ガイダンス 面談週間 遠足
	5月	授業公開 人権学習 県総体
	6月	体育祭 前期中間考査 人権学習 生命の安全教育 学校環境デー
	7月	レクリエーション大会 保護者会 夏季課外授業 SSH台湾研修
	8月	東大キャンパスツアー SSH夏季校外研修(7・8月) 校内模試 確認テスト
	9月	文化祭 前期期末考査 有造塾(同窓生講演会)
後期	10月	後期始業式 防災訓練 芸術鑑賞会 修学旅行 面談週間 みえ高文祭
	11月	校内模試(3年) 人権学習
	12月	後期中間考査・卒業考査 GTEC(英語4技能テスト)(1・2年) 保護者会(3年)
	1月	校内模試(1・2年) 大学入学共通テスト 研究発表会(1年)
	2月	SSH児童・生徒研究発表会 みえ探究フォーラム 学年末考査
	3月	卒業式 レクリエーション大会 修了式

卒業生の言葉 (合格体験記より)

☆私は、飛び抜けて勉強ができるわけではありませんでした。高校入学後も、塾に通いませんでしたし、合格するために何か特別なことをしてきたわけでもありません。学校の授業をきちんと受けて、復習をして、さらに自分に足りないところをコツコツ補っていただけでした。ただ、これらを完璧にこなすことはとても難しく大変でした。受験勉強とは自分の穴を塞いでいく作業で、穴の場所を見つけるために自分と向かいあうことで目標に向かう道が少しずつ見えてくると思います。

(東京大学 令和2年度卒 三重大学教育学部附属中学出身)

☆受験校を迷っていた時、先生方に相談し、京都大学という選択をしました。受験勉強では「間違いノート」を作りました。何度も見返して書き足していくうちに愛着がわき、自信になりました。共通テストと二次試験にも持参して心の拠り所になりました。先生方による添削指導は、力がつくだけでなく、解答用紙を持参する度に励ましの言葉をいただいたので精神的にも支えられました。

(京都大学 令和3年度卒 三重大学教育学部附属中学出身)

☆私は、受験期は学校で勉強する事が多かったのですが、いつも津高校には朝早くから勉強を始めている友達たちがいて、その姿に「自分も頑張って勉強しなきゃ!」と思い、勉強へのモチベーションの向上に繋がることが多々ありました。また、教室で勉強の間に休憩を取っている際に話しかけてくれて元気をくれるクラスメイトの存在はとても大きいものでした。このような環境で勉強出来たことが合格に繋がった秘訣であり、津高校で良かったことだと思っています。

(大阪大学 薬学部 令和4年度卒 朝陽中学校出身)

☆受験生活は辛いことではありません。放課後などに学校で勉強するときに友達がいてくれたことはとても嬉しかったです。分からないところを教えあったり、勉強の合間におしゃべりしたり、切磋琢磨して受験を乗り越えてきました。また、あまりしゃべらない人でも、ただ同じ場所と同じ目標に向かって勉強しているだけで、自分ももっと頑張ろうと思うことができました。

(名古屋大学 工学部 令和4年度卒 橋南中学校出身)

文部科学省 スーパーサイエンスハイスクール(SH)研究指定校

三重県立津高等学校

〒514-0042 三重県津市新町3丁目1-1

TEL 059-228-0256 FAX 059-228-0259

ホームページ <https://www.tsuko.ed.jp>

メールアドレス htuad@mxs.mie-c.ed.jp



表紙: 令和5年度1年生 福永 あかる

